

# 環境経営レポート2024

対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日



2025年10月30日発行



# 目次

1. 組織の概要及び対象範囲
2. 環境管理組織体制
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営目標の実績
6. 環境経営計画の取組結果とその評価
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
8. 表彰・認証 他
9. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

# 1.組織の概要及び対象範囲

事業所名 株式会社 サンタキザワ

代表者氏名 代表取締役 福原 初

創業 大正10年5月1日

資本金 6,000万円

売上高 4,825百万円

所在地 【本社】〒389-2234 長野県飯山市大字木島1144番地  
TEL : 0269-62-4128  
【長野支店】〒380-0913 長野県長野市川合新田字村西1003番地1  
TEL : 026-285-0041  
【木島平支店】〒389-2302 長野県下高井郡木島平村住郷1153

環境責任者 安全品質管理部長 田中 邦明  
担当者 経営企画部 業務課長 佐藤 真奈美  
及び連絡先 TEL : 0269-62-4128 FAX : 0269-63-2450  
E-mail : info@suntaki.co.jp

## 事業規模

	2022年度 2022.4-2023.3	2023年度 2023.4-2024.3	2024年度 2024.4-2025.3
売上高	3,520百万円	3,723百万円	4,825百万円
従業員数	52人	52人	57人
床面積	1835.93㎡	1835.93㎡	1835.93㎡

## 対象範囲

- ・総合建設業
- ・事業年度：2024年4月～2025年3月
- ・環境経営レポート対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

## 許 可 一 覧

### 【建設業許可】

許可番号	長野県知事許可（特定-2）第24152号
有効期限	令和3年3月2日 ～ 令和8年3月1日 まで
種類	土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、管工事業、 鋼構造物工事業、舗装工事業、造園工事業、 水道施設工事業、解体工事業
許可番号	長野県知事許可（特定-3）第24152号
有効期限	令和4年3月1日 ～ 令和9年2月28日 まで
種類	塗装工事業
許可番号	長野県知事許可（特定-4）第24152号
有効期限	令和4年12月5日 ～ 令和9年12月4日 まで
種類	大工工事業、屋根工事業、板金工事業、防水工事業

### 【宅地建物取引業許可】

免許証番号	長野県知事（11）第2415号
有効期限	令和3年5月22日 ～ 令和8年5月21日 まで

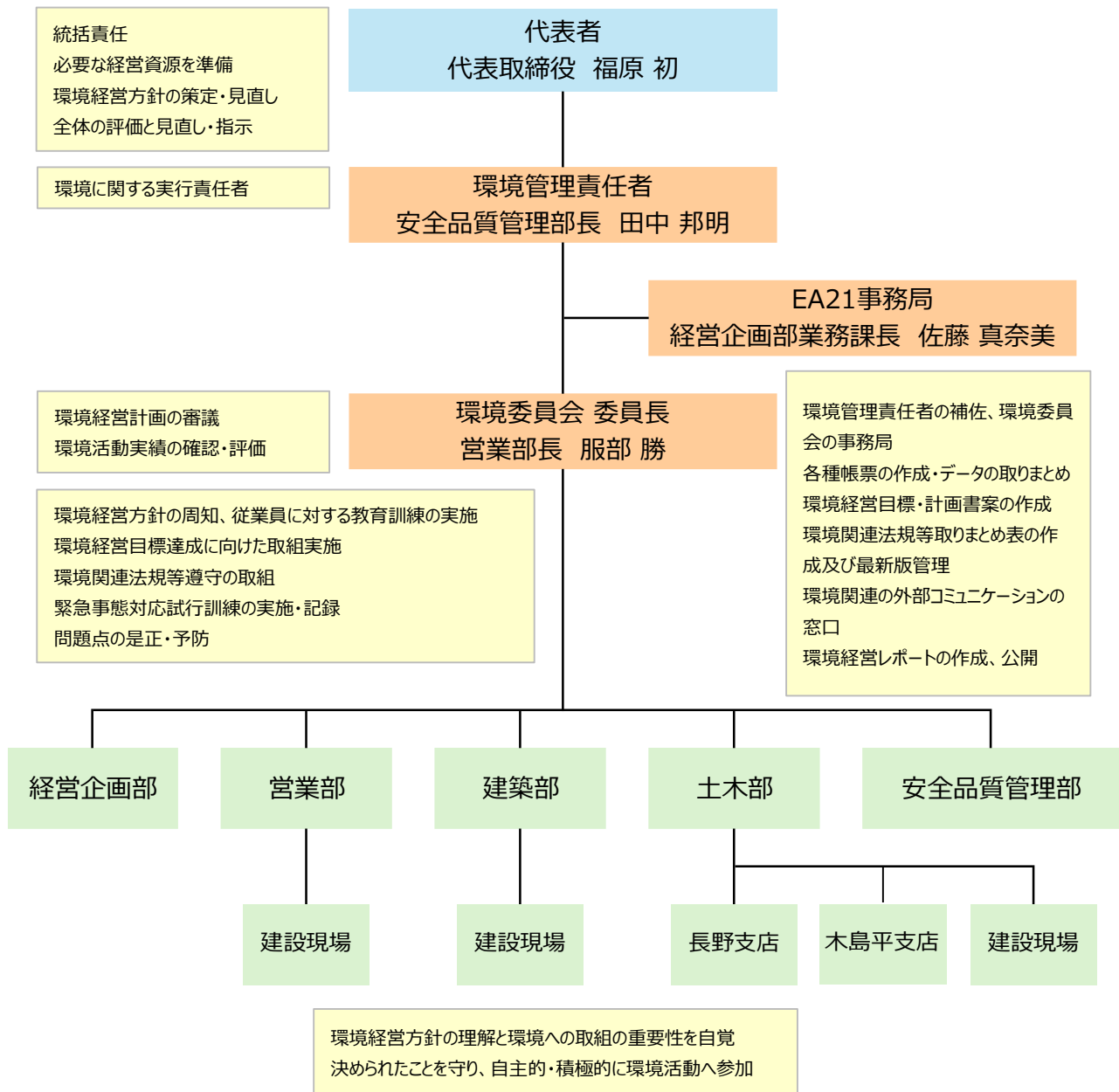
### 【建築士事務所登録】

登録番号	一級長野県知事登録（北信）H第6Z051号
有効期限	令和3年12月5日 ～ 令和8年12月4日 まで

### 【産業廃棄物収集運搬業許可】

許可番号	長野県知事許可 第2007157634号
有効期限	令和7年11月23日
取扱種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、 金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類
積替保管	なし
車両台数	普通貨物ダンプ（2台）、軽貨物ダンプ（1台）、 パッカー車（1台）、普通貨物キャブオーバ（5台）、 軽貨物キャブオーバ（4台） 計13台

## 2.環境経営組織体制



## 3.環境経営方針

### 環境経営方針

#### 基本理念

株式会社サンタキザワは、総合建設業の活動を進めるにあたり、環境保全活動が重要な取組項目であり社会的責任であることを認識し、全社員が積極的に環境を意識した事業運営を行う。

#### 環境保全への行動指針

- 環境関連法規や社内規則等を遵守します。
- 環境への負担削減のため、下記の項目を重点的に取り組みます。
  - 電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減
  - 廃棄物の削減、分別及び適切な処理
  - 水使用量の削減
  - 環境に配慮した施工に努める
  - グリーン調達の推進
- 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
- 環境経営の継続的改善に努めます。
- 環境への取り組みを環境経営レポートとして公表します。

2024年4月15日 制定

株式会社 サンタキザワ  
代表取締役 **福原 初**

## 4.環境経営目標

※2024年 中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.411kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

環境経営目標		単位	区分	基準年	中長期目標			
				2023年度 実績値	2024年度 (1%削減)	2025年度 (2%削減)	2026年度 (3%削減)	
電力	電力使用量の削減	kWh	本 社	31,986	31,666	31,346	31,026	
			長野支店	39,813	39,415	39,017	38,619	
			建設現場	113,952	112,812	111,673	110,533	
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	本 社	14,010	13,870	13,730	13,590	
			長野支店	17,438	17,264	17,089	16,915	
			建設現場	49,911	49,412	48,913	48,414	
燃料	燃料使用量の削減	ℓ	本 社	20,252	20,049	19,847	19,644	
			長野支店	33,089	32,758	32,427	32,096	
			建設現場	149,828	148,329	146,831	145,333	
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	本 社	47,889	47,411	46,932	46,453	
			長野支店	80,487	79,682	78,877	78,072	
			建設現場	373,981	370,241	366,501	362,762	
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> ) 総排出量の削減		kg-CO <sub>2</sub>	本 社	61,899	61,280	60,662	60,043	
			長野支店	97,925	96,946	95,966	94,987	
			建設現場	423,892	419,653	415,414	411,175	
			(計)	583,716	577,879	572,042	566,205	
廃棄物	一般廃棄物排出量の削減	kg	本 社	-	964	945	935	
			長野支店	-	108	107	105	
	産業廃棄物排出量の削減	kg	建設現場		3,943,464	3,904,029	3,864,595	3,825,160
				うち再資源化量	kg	3,899,987	3,860,987	3,821,987
	再資源化率	%		98.9%	99.0%	99.1%	99.2%	
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	本 社	455	450	446	441	
			長野支店	174	172	171	169	
グリーン調達の推進		%	本 社	54.1%	54.6%	55.2%	55.7%	
			長野支店	35.8%	36.2%	36.5%	36.9%	

※ 燃料使用量の削減において、対象となる燃料はガソリン・軽油・灯油とする。

※ 産業廃棄物排出量の削減については、再資源化率の向上を目指す。( +0.1%/年)

## 5.環境経営目標の実績

※2024年実績値は、中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.411kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

環境経営目標		単位	区分	2023年度	2024年度		目標達成率	達成状況判定
				実績値	目標	実績		
電力	電力使用量の削減	kWh	本 社	31,986	31,666	34,558	92%	△
			長野支店	39,813	39,415	46,487	85%	△
			建設現場	113,952	112,812	192,766	59%	×
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	本 社	14,010	13,870	14,203	98%	△
			長野支店	17,438	17,264	19,106	90%	△
			建設現場	49,911	49,412	79,227	62%	×
燃料	燃料使用量の削減	ℓ	本 社	20,252	20,049	22,674	88%	△
			長野支店	33,089	32,758	33,350	98%	△
			建設現場	149,828	148,330	138,557	107%	○
	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	本 社	47,890	47,411	53,596	88%	△
			長野支店	80,487	79,682	80,956	98%	△
			建設現場	373,981	370,241	347,372	107%	○
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> ) 総排出量の削減		kg-CO <sub>2</sub>	本 社	61,900	61,281	67,799	90%	△
			長野支店	97,925	96,946	100,062	97%	△
			建設現場	423,892	419,653	426,599	98%	△
			(計)	583,717	577,880	594,460	97%	△
廃棄物	一般廃棄物排出量の削減	kg	本 社	-	964	1131.4	85%	△
			長野支店	-	108	73.81	146%	◎
	産業廃棄物排出量の削減	t		3,943	3,904	2,427	161%	◎
			うち再資源化量	3,900	3,861	2,297	168%	◎
	再資源化率	%	98.9	97.9	94.6	103%	○	
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	本 社	455	450	215	210%	◎
			長野支店	174	172	175	98%	△
グリーン調達の推進		%	本 社	54.1%	54.6%	51.2%	94%	△
			長野支店	35.8%	36.2%	33.0%	91%	△

※ 目標値は2023年度比 (-1%) とする。

達成状況判定区分 ◎ : 120% ≤ 目標達成率、○ : 100% ≤ 目標達成率 ≤ 120%、  
△ : 80% ≤ 目標達成率 ≤ 100%、× : 目標達成率 ≤ 80%、- : 判定不可

目標達成率の計算 削減目標の場合 : 目標 ÷ 実績 × 100、増加目標の場合 : 実績 ÷ 目標 × 100

## 6.環境経営計画の取組結果とその評価

### 1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	区分	具体的取組	達成状況	評価 (今後に向けて)
電力使用量の削減	本 社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房機器の設定温度</li> <li>・無駄遣いしない</li> <li>・不必要な電気は消灯</li> <li>・未使用時のPC電源OFF</li> </ul>	△	夏場の暑さ、冬場の寒さから冷暖房機器の使用が多くなった。衣服での体温調整を行うことはもちろんだが、社内環境の改善も必要になってくるため、検討していく。
	長野支店		△	
	工事現場		×	
燃料使用量の削減	本 社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急加速、急発進はしない</li> <li>・過剰な冷暖房設備の使用はしない</li> </ul>	△	エコ運転に努めたが、基準年よりも走行距離が多くなったことで、燃料使用量も増えた。今後、走行距離を踏まえた基準値の算出も検討していく。
	長野支店		△	
	工事現場		○	

### 2.廃棄物排出量の削減

取組目標	区分	具体的取組	達成状況	評価 (今後に向けて)
一般廃棄物排出量の削減	本 社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ごみの分別の徹底</li> <li>・裏紙利用、古封筒利用</li> <li>・使い捨て製品等の購入抑制</li> </ul>	-	今までは分別していなかったため、しっかりと分別を行うことができた。今後は、古紙の再資源化率を高め、焼却資源を減らしていくよう努める。
	長野支店		-	
産業廃棄物再資源化率向上	工事現場			

### 3.水使用量の削減

取組目標	区分	具体的取組	達成状況	評価 (今後に向けて)
節水	本 社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水の呼びかけと取組</li> </ul>	◎	本社での水使用場面は限られるが、清掃時はバケツ等を利用し、無駄な使用を控えた。長野支店へは、節水の意識を高めるよう努める。
	長野支店		△	

達成状況判定区分

◎ : 120% ≤ 目標達成率、○ : 100% ≤ 目標達成率 ≤ 120%、

△ : 80% ≤ 目標達成率 ≤ 100%、× : 目標達成率 ≤ 80%、- : 判定不可

#### 4.グリーン調達の推進

取組目標	区分	具体的取組	達成状況	評価 (今後に向けて)
消耗備品のグリーン調達	本 社	・グリーン商品の購入推進	△	グリーン商品の購入を意識していなかったため、今後はグリーン商品を優先的に購入していくよう努める。
	長野支店		△	

達成状況判定区分

◎ : 120% ≤ 目標達成率、○ : 100% ≤ 目標達成率 ≤ 120%、  
 △ : 80% ≤ 目標達成率 ≤ 100%、× : 目標達成率 ≤ 80%、- : 判定不可

## 7.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### 1.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

当事業所に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、全て遵守していることを確認しました。

確認者：環境管理責任者 田中 邦明

遵守確認日：2025年9月1日

環境関連法規	要求事項	判定
廃棄物処理法	収集運搬・処理業者との委託契約書締結・保管（5年保管）	○
	マニフェストの交付・保管（5年保管）	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	○
	多量排出事業者の報告書の提出	○
建設リサイクル法	建設業等を営む者の責務	○
	分別解体等実施義務	○
	対象建設工事の届出に係る事項の説明等	○
	再生資源化等実施義務	○
	発注者への報告等	○
フロン排出抑制法	フロン使用製品の適正使用・処分	○
	フロン使用製品の自主点検の実施	○
大気汚染防止法	特定粉じん排出等作業実施の届出、石綿含有建材事前調査の実施・報告	○
石綿障害予防規則	作業計画作成、工事受注者への情報提供義務	○
労働安全衛生法	SDS義務のリスクアセスメント	○
	保護具の着用	○
	熱中症対策義務	○
消防法	指定数量未満の危険物保管の扱い	○
グリーン購入法	環境配慮物品の積極的な選択	○
建築基準法	石綿含有その他の物質の飛散または発生に対する衛生上の措置	○
	石綿含有及びクロルピリホス添加建材の使用禁止、ホルムアルデヒドに関する規制	○
騒音規制法	規制基準の遵守	○
	特定建設作業の事前届出	○
振動規制法	規制基準の遵守	○
	特定建設作業の事前届出	○

遵守判定区分 ○：遵守、×：不遵守、－：該当なし

### 2.違反、訴訟等の有無

関係機関等からの違反の指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

# 8.表彰・認証 他

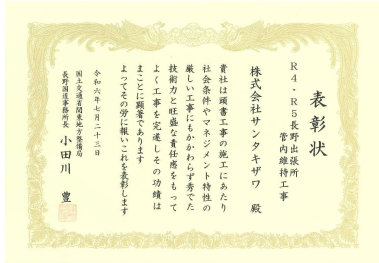
## 表彰等

【国土交通省 関東地方整備局】  
安全管理優良表彰（一般土木工事）

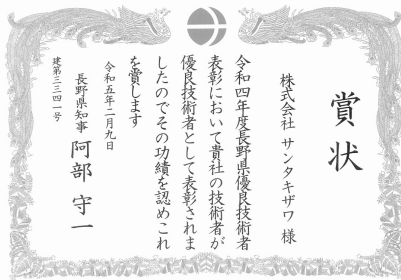
※令和7年表彰  
安全管理優良表彰（維持修繕工事）



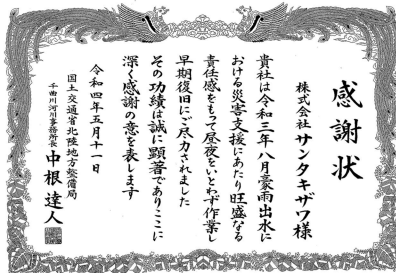
### 難工事功労者表彰 3件



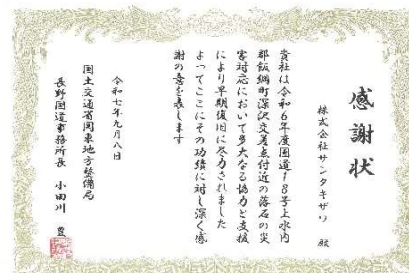
【長野県】 ※令和5年表彰  
優良技術者表彰



【国土交通省 千曲川河川事務所】  
災害支援感謝状 ※令和4年表彰



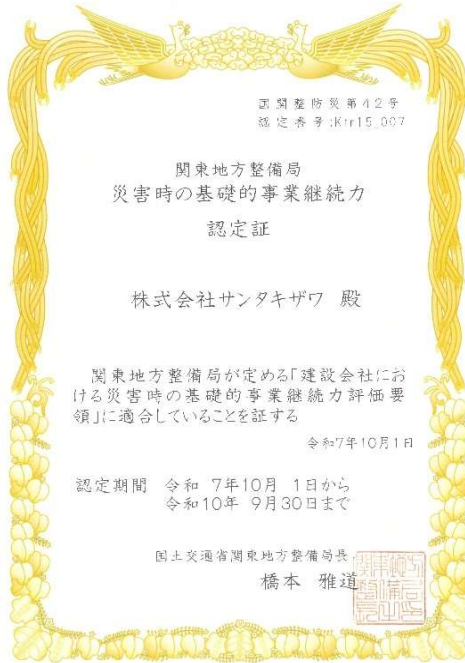
【国土交通省 長野国道事務所】  
災害対応感謝状 ※令和7年表彰



## 認定等

### 【国土交通省 関東地方整備局】

「災害時の基礎的事業継続力」認定証



### 【長野県】

「SDGs推進企業」登録証



### 【長野県】

「職場いきいきアドバンスカンパニー」認定書



### 【長野県】

「社員の子育て応援宣言」登録証



## 9.代表者による全体評価と見直しの結果

### 1.取組状況の全体評価

エコアクション21を認証・登録して一年が経過しようとしています。

試行期間の全体評価にもありますように、工事の受注量などに左右されることで、全体の数値からは読み取ることのできない部分も多くあることがわかってきました。

数値に左右されるのではなく、まずは社員のエコ意識を高めることに注力したいと思います。

・電気使用について、夏場は昨今の猛暑で特にエアコン使用が必要不可欠で使用量も増える時期ですが、適正温度で使用しつつも、体調・安全面を考慮しながら取り組みを行いました。

冬場は各自防寒対策を行い、無駄な暖房器具の使用を控えるよう心掛けました。

しかしながら、微量ではあるが使用量が増えたことでCO2排出量も増えてしまったため、各自で意識をするよう、今一度周知を徹底していきます。

・水道使用については、無駄な使用が無いよう節水の意識を常に持つことができました。

・ガソリン使用については、エコドライブの実施を行い、古い車両の買い替えを検討しました。

軽油については、現場使用のため使用量の削減は難しい部分ではありますが、二酸化炭素排出量削減機械の普及に応じ、対象機械を率先して使用していくなどの対応を行いました。

・紙の使用量の削減及び、再利用や分別の徹底を図りました。

使用量に関しては現場受注量に左右されますが、分別BOXを設置し、裏紙使用や古紙への再資源化を徹底しました。

### 2.見直しの結果

エコアクション21に取り組み一年が経過し、改善しなければならない点が見えてきました。

環境経営目標については、対象範囲の拡充、目標値の設定方法に見直しが必要です。

定期的に目標値や取り組み内容を見直し、適宜社内周知も含め、環境に良い取り組みを継続してまいります。

環境経営方針、実施体制に変更の必要はありませんでした。

2025年10月1日

株式会社 サンタキザワ

代表取締役 **福原 初**